

協議事項 淡海医療センターにおける病床機能再編について

当院では、地域における急性期医療需要の増加や救急医療体制の維持・充実に対応するため、令和8年初旬より病床機能の見直しについて検討を進めてきた。

変更内容は、総病床数420床に変更はなく、回復期リハビリテーション病床58床を42床へ、一般急性期病床362床を378床へ変更するものである。

近年、当院では病床稼働率が高い状態が続いており、満床のため救急患者の受入れを制限せざるを得ない状況が生じていた。このため、地域の急性期医療ニーズにより適切に対応できる体制を整えることを目的として、病床機能の再編を進めている。

なお、今回の見直しは病床総数を増加させるものではなく、既存病床の範囲内で機能を再編するものである。また、回復期リハビリテーション機能については、関連施設の地域包括ケア病棟や在宅リハビリテーションとの連携により、地域全体として必要な機能を確保していく方針である。

2026年8月18日

社会医療法人誠光会 淡海医療センター